

# グリーン四国

四国森林管理局

高知市丸ノ内1丁目3-30

TEL 088-821-2052

FAX 088-821-4834

ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>

電子メール [shikoku\\_soumu@rinya.maff.go.jp](mailto:shikoku_soumu@rinya.maff.go.jp)



四国山の日

No.1133 2014年8月号

## 民国連携したニホンジカ食害被害への取組

森林技術・支援センターでは、民有林支援の一環として、民国が連携してニホンジカ食害の軽減を図ることを目的に、高知県四万十町及び愛媛県四国中央市において、民有林関係者等を対象に、センターで開発した「小型囲いわな改良型」の現地講習を行いました。【詳細は2頁】

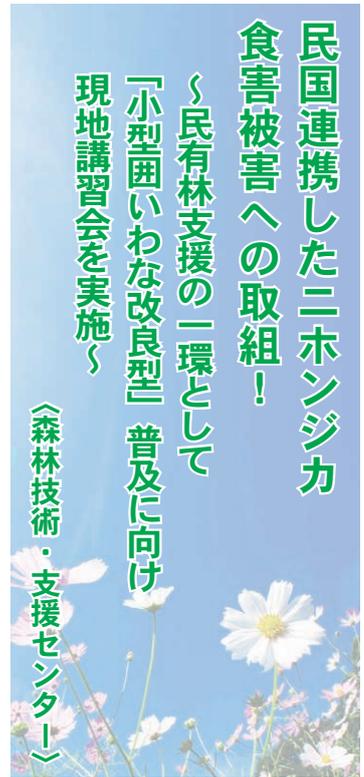


「小型囲いわな改良型」の組み立ての様子  
【四国中央地区林業研究グループ】

## 民国連携したニホンジカ 食害被害への取組！

〈民有林支援の一環として  
「小型囲いわな改良型」普及に向け  
現地講習会を実施〉

〈森林技術・支援センター〉



当センターでは、民有林（以下シカ）の駆除と小型支援の一環として、民国が 囲いわな改良型の設置方法を連携してシカ食害の軽減を図ることを目的に、高知県

四万十町及び愛媛県四国中央市において、民有林関係者等を対象に、センターで開発した「小型囲いわな改良型」の現地講習を行いました。

七月二四日、四万十町折合・桧生原地区において、県、町、農協、森林組合のご協力のもと住民の方々に集まって頂き、ニホンジカ

での効果的な捕獲に向け、今後とも十分意思疎通を図りながら取組みを進めてまいります。

また、当日の様子については、地元ケーブルテレビの『四万十公社』が、猛暑のなか熱心に取材し、町内に向けて放映してくれました。



四万十町の住民の方々に説明

## 小型囲いわな設置現地検 討会（四万十町）



七月二九日～三〇日、愛媛県四国中央市役所三島施設林業研修センターで開催された、「平成二六年度四国中央地区林業研究グループ研修会」に、当センターが招かれました。

初日は、四国中央市長及び林研グループの代表である宇摩森林組合長の挨拶の

あと、「低コスト造林への取組みについて」と題し、センター所長が四〇分にあたって研修講師を務め、

①循環型社会に向け必要な再造林

②諸外国に比べ非常に高い造林コスト、中でも地拵り下刈コストのウエイトが高いこと

③「低コスト造林」に向けた全国の研究動向

④コンテナ苗の普及

⑤当センターで取組んでいるシカ食害対策（小型囲いわなの開発・普及、シカ食害防止クリップの検証）

⑥エリートツリーによる下刈省力化試験

等について、説明を行いました。

当地域は、香川県・徳島県・高知県の三県に接し、銅山川流域を中心に古くから林業が盛んな土地柄で、東側（徳島、高知方面）の山を越えて大量に侵入したシカによる食害被害が深刻化しており、シカ食害対策には大変関心が高く、会場に集まった約三〇名の林業者の方々も熱心に聴講していました。

二日目は、現地研修会を実施しました。四国中央市富郷中尾地区及び落合地区にある住友林業（株）の社有林（再造林に取組んでいる）の皆伐箇所（スギ・ヒノキ八〇年生）を視察しました。

その後、当センターの「小型囲いわな改良型」の設置方法等について、県、市関係者、森林組合、住友林業等に対して説明しました。

近年、住友林業社有林でもシカ食害被害は深刻になって来ており、会社では社員自ら狩猟免許を取得するなど積極的な駆除に努めているとのことでした。当センターが開発した小型囲いわな改良型について、非常に関心が高く林研グループの方々共々、説明後、実際に組立てを行い、改良工夫点等について熱心な意見交換が行われ、住友林業においても当センターの小型囲いわな改良型を採用して頂くことになり、当センターとしても大変有意義な研修会になりました。

低コスト造林への取組についての説明



小型囲いわなに興味津々（林業研究グループ）

七月二三日、高知県吾川郡いの町において、平成二六年度第一回国有林モニター勉強会を開催しました。当日は、好天にも恵まれ、四国四県から国有林モニター一六名が参加されました。

開会にあたり浅川局長から四国の国有林の特徴等を説明し、「実際に治山事業現場や森林の状況を見ていただき、国有林や森林についての理解が深まる勉強会になれば幸いです。」との挨拶がありました。参加者

**国有林モニター勉強会を開催**

〈企画調整課〉

の紹介、嶺北森林管理署から管内の概要を説明した後、視察地へ向かいました。



開会（局長挨拶）

瓶ヶ森自然休養林



最初の視察地は、治山事業実施箇所において、国が直轄事業で行った地すべり対策工事について、施設の概要や必要性、公共土木工事における木材利用の取組等の説明を行い、アンカー工や集水井の状況を見学しました。

参加したモニターの方々は、各視察箇所や移動中の説明も大変熱心に聞き入っておられ、治山事業やニホンジカの食害について等、活発に質問や意見を述べられて、理解を深められました。

国有林モニター勉強会参加者の皆様



**各地のたより**  
**教職員の方々を対象に森林環境教育研修会を開催**  
 〈ふれあい推進センター〉

ふれあい推進センターでは、平成一九年度から教職員を対象にした研修会「森林環境教育サポート講座」を、高知県と愛媛県で開催し、七年間で約一六〇名が受講されました。ここ数年は募集しても受講者が定員に達せず、各学校に直接出向いて参加要請を行うなどの対応をしていましたが、この講座に関心のある先生方のほとんどが受講されているため、今後の実施のあ

**ふれあい推進センターの主な活動等の説明**



り方等を検討してまいりました。このような中、愛媛県の北宇和郡環境教育主任委員長から森林環境教育の実施要請があり、これまでの「サポート講座」に代わり、今年度は、研修会として、

七月二十九日に愛媛県鬼北町総合福祉センターで、北宇和郡内の小学校の環境教育主任等八名の先生方の参加により実施しました。

はじめに、当センターの主な活動、森林環境教育の重要性と森林の機能について説明した後、当センターが教科書補完プログラムとして作成した、空飛ぶ種子、木工クラフトの二種類のプログラムを実施しました。

「空飛ぶ種子」では、植物が風や動物を利用するなど、様々な方法で種子を散布することを紹介し、アルソミトラやマツ、ニワウルシ等の模型を自分たちで作し、部屋で飛ばしたり、ラワンの模型は屋外に出て

天井よりも高く飛ばして楽しみました。

また、「木工クラフト」では、次々にユニークな作品が完成していました。

実施後のアンケートでは、「空飛ぶ種子は、子ども達とやってみたい」「木工クラフトの木を使って手作りした作品は暖かみが



種子模型を飛ばしている先生方

あって、とても気に入りました。「木工クラフトを手

作りクラブで二期には是非実践したい。」などの感想をいただきました。

今後、実施内容等に検討を加え、今回のような形で継続的に実施したいと考えています。



木工クラフト作製中



七月一三・二〇日、徳島県那賀町次郎笈の南斜面（鎗戸国有林一三五林班）において、南つるぎ地域活性化協議会が主催したシカ食害防護ネット及び看板設置の保全ボランティア活動「おひさんプロジェクト」が行われました。

一三日が二〇名、二〇日が一六名で、協議会構成員の徳島県南部総合県民局やNPO法人剣山クラブの会員の他に、協議会の呼びかけに応じた一般ボランティアの方々も参加していました。当署からはサポートス

タッフとして、森林技術指導官、地域林政調整官、総括森林整備官、木頭・海部首席森林官が参加しました。

一三日は、あいにくの悪天候となり、強風のため

ネットの設置及び看板の設置は断念し、道具、資材の運搬とネット支柱の設置作業をおこないました。現地はニホンジカによる食害が



ネット支柱の設置

進んでおり、ササ枯れが目立ち、シダ類等だけが残存する状態となっております。対策が急がれるため、再度日程を調整してネット張りを実施することになりました。

仕切り直しとなった翌週二〇日には、次郎笈山頂（一九三〇m）に看板の設置作業を実施しました。今まで設置されていた

看板は、雷に撃たれる等破損が激しく、また、標高が見直され、一九二九mから一九三〇mとなったこともあり更新したものです。先週と打って変わったの初夏のさわやかな空の下、作業終了後には新たに出来上がった看板を囲み全員で記念撮影を行いました。

南つるぎ地域活性化の協議  
会及びボランティアの皆様



当署としては、「国民の  
森林」である国有林を安全  
に楽しんでいただくため、  
このような取り組みに引き  
続き積極的に参画してい  
きたいと考えています。



七月二二日、徳島市の住  
吉・城東児童館で小学生な  
ど二一名を対象とした森林  
教室「写真立てづくり」を  
行いました。

始めに森林の大切さにつ  
いて当署職員が、話をしま  
した。小さい子どもが多い  
ので、徳島の森林に住む動  
物の写真を見せながらクイ  
ズを交えたくさんの動物が  
森林に住んでいるのは、な  
ぜかといったことや、徳島  
のツキノワグマについて話  
をしました。子ども達の中  
には既に徳島にツキノワグ  
マがいることを知っている

子どもいましたが、ほとん  
ど子ども達は知らなかった  
ようで、興味深そうに聞き  
入っていました。

その後、木工クラブを  
実施しました。子ども達は  
思い思いの材料を手にとつ  
て作品作りに取りかかりま  
した。皆、写真立てのベ  
ースをすぐに作り終え、飾り  
のマスケットを何にする

か、木の実をどれにするか  
悩んでいたようですが、時  
間が進むにつれ、太い枝に  
大量のセミを作り飾り付け  
たり、見本のトンボを作っ  
てみたりと、大胆な飾り付  
けをする子がいました。二  
時間の木工教室の最後に全  
員が自分だけのオリジナル  
の写真立てを持って記念写  
真に写り、皆さん嬉しそう

にしていました。  
今回の森林教室は、都市  
部に住む子ども達にとつ  
て森林や木材を身近に感  
じることが出来る良い機  
会になったことだと思います。



写真立て製作中

オリジナルの写真立て完成



木の実どれにしようかな？



エリートツリーとは

森林総合研究所林木育種センターが約六〇年にわたって研究開発を進めてきた、いわゆる第二世代の精英樹です。

第一世代の精英樹の中でも成長・形質が一段と優れた木を選抜して、人工的にコントロールしながら交配・選抜を繰り返すことで作り出された特別優秀な素性を持った苗木のことです。

この優秀な苗木の大きな特徴の一つとして挙げられるのは、格段の成長の早さ

で、九州ではスギ苗木で二年間に3m成長した実績があるとのこと。成長が早いことから以下のような育林コストの削減が期待されています。

- ・早期の樹幹うっ閉が期待できることから、植栽密度を下げられる。
- ・造林費用の四割前後を占める下刈り作業回数を半分に軽減することにも期待できる。

四国森林管理局では、平成二六年度に森林総合研究所林木育種センター関西育種場と連携して、高知中部森林管理署杉ノ熊山国有林と安芸森林管理署矢筈谷山国有林の造林地に、スギエリートツリー苗木と比較対象木としてスギ一般苗木を植栽した試験地を設定して、下刈りの省力化の可能性とシカ食害対策に資するためには、どの程度の期間が必要かについて検証して

加えて、ニホンジカ(以下シカ)の食害防止効果も期待できる。

シカは「ディアライン(シカ摂食線)」といわれる口の

の高さを超える木の先端の芽(頂芽)は食べることでできません。したがって、ディアラインに到達する期

間を短くできることでシカ食害対策に有効であると考

えられている。

- ・初期成長が早い苗木であり、下刈の刈高を高めにする

ことで、シカが寄りつき

【写真1】

高知中部森林管理署

【杉ノ熊山国有林試験地概要】

面積：0.56ha

標高：680～1,050m

方位：北西

傾斜：20℃～45℃

いくことにしています。

なお、造林地全体にはシカ防護ネットを施行して



【写真2】

安芸森林管理署

【矢筈谷山国有林試験地概要】

面積：0.59ha

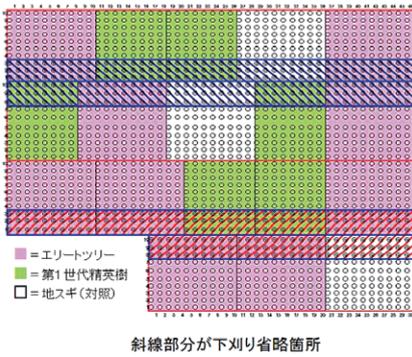
標高：400～530m

方位：南

傾斜：20℃～40℃



スギエリートツリー



左図で、ピンクがエリートツリー、緑が第一世代精英樹、白が対照用地スギです。そして、青い線で囲った区域のうち赤の斜線部が無下刈、青の斜線部が初期の一回か二回下刈りを実施その他の区域は、通常の下刈りを行い、比較試験を実施します。エリートツリーの優れた成長が、下刈回数抑制やシカ害対策にどの程度貢献できるかについて検証することになっています。

## おめでとうございます。

人事院が募集を行った、本年度の国家公務員健康週間の標語について、各府省の職員から応募のあった五、六五七点の中から、選考の結果、当局四万十森林管理署黒尊森林事務所の河野祐希氏の作品が見事に選出されました。

みんなで減らそう

心のストレス

みんなでつくろう

温かい職場

今後、本年度の国家公務員健康週間（平成二六年一〇月一日〜七日）にふさわしい標語として、平成二六年度国家公務員健康週間のポスターの紙面に掲載されることとなります。



黒尊森林事務所  
河野祐希氏

## 事務所移転のお知らせ

〈ふれあい推進センター〉

四万十川森林ふれあい推進センターの事務所は、高知県四万十市西土佐に所在する市の総合庁舎内にありましたが、平成二七年度にこの総合庁舎を取り壊し跡地に、仮称「道の駅（西土佐）」を建築することから、現在の場所から愛媛県側へ約四km離れた旧西ヶ方小学校跡の建物内に事務所を移転することになり、九月から新しい事務所で業務を行います。

新しい住所等は次の通りです。

### 【住所】

〒七八七-一六〇二  
高知県四万十市西土佐西ヶ方五八六番地二

### 【電話】

〇八八〇-三二一六〇三〇

### 【FAX】

〇八八〇-三二一六〇三一

